

募集

PAS心理教育研究所 看護プロフェッショナル プログラム

日時：5月1日(土)、7月3日(土)、8月7日(土)、11月13日(土)、12月25日(土)、2022年1月29日(土)、2月19日(土)、3月26日(土)(各8回コース)

受講方法：対面、オンライン配信(COVID-19感染状況によってはオンラインのみになる場合もある)

■214-1 最新セルフケアプログラム
10:00～12:00

内容：患者・家族・同僚のメンタルヘルスと看護介入技法

対象：看護師経験3年以上、専門看護師(CNS)・高度実践看護師(APN)、Nurse Practitioner、看護管理者、看護系大学院生も可。患者・家族からの相談、同僚・部下の育成、スタッフへの関わり方と人材育成に関心のある方

■214-2 ケア困難患者への看護介入法
13:00～15:00

内容：ハイリスク慢性疾患患者への最新セルフケアプログラムからPASセルフケアセラビィ

対象：看護師経験3年以上、専門看護師(CNS)・高度実践看護師(APN)、Nurse Practitioner、看護管理者、看護系大学院生も可。自分の受持ち患者と家族、部下・同僚・スタッフへの関わり方、患者の地域生活促進や慢性化防止に関心のある方
講師(両コースとも)：宇佐美しおり(四天王寺大学看護学部教授・看護実践開発研究センター長)

参加費：各7万400円(税込)

定員：各10名

※詳細は下記Webサイト参照

URL：https://www.pas-ins.com/wp-content/uploads/2021/01/PAS_Programs_2021.pdf

問い合わせ・申込先：PAS心理教育研究所

TEL&FAX：03-6407-8201

E-mail：pas@pas-ins.com

URL：<https://www.pas-ins.com/>

案内

第47回日本保健医療社会学会 大会(Web開催)

日時：5月15日(土)～16日(日)

開催方法：オンライン開催

テーマ：新型コロナウイルス感染症と社会
プログラム：講演I「保健医療社会学と新型コロナウイルス感染症」美馬達哉(立命館大学)／講演II「新型コロナウイルス感染症対策に関わって」武藤香織(東京大学)／特別講演「コロナ時代の羅針図」山本太郎(長崎大学)／シンポジウム「回復の語りとコミュニティ——コロナ禍のなかで」南保輔(成城大学)／「薬物依存からの回復、矢原隆行(熊本大学)、野口裕二(東京学芸大学)、蘭由岐子(追手門学院大学)、中村英代(日本大学)／一般演題(口演・ポスター発表)／ラウンドテーブルディスカッション
問い合わせ先：[大会事務局] 日本大学文理学部社会科学科内

E-mail：jshms47office@gmail.com

[大会受付ヘルプデスク] 国際文献社

E-mail：jshms-desk@bunken.co.jp

URL：<https://square.umin.ac.jp/medsocio/conf2021/index.html>

案内

日本看護倫理学会 第14回年次大会(Web開催)

日時：ライブ配信5月29日(土)～30日(日)
オンデマンド配信5月20日(木)～6月30日(水)

テーマ：ケアの倫理を教える・学ぶ・実践する Teaching, Learning, and Practicing Care Ethics

プログラム：大会長講演「ケアの倫理：対話のプラットフォームから共鳴する看護実践の価値」八尋道子(佐久大学)／基調講演「尊厳を高める看護ケア：ケアの倫理のアプローチ Dignity-Enhancing Nursing Care: A Care Ethics Approach」クリス・ガストマン(ルーヴェン・カトリック大学、ベルギー)／教育講演1「認知症高齢者の意思のとらえ方」堀内ふき(佐久大学学長)／2「よりよく生きるためのACP」鶴若麻理(聖路加国際大学)／3「careとethicsの語源とその本質」江藤裕之(東北大学大学院)／シンポジウム「倫理的行動を促進する看護倫理教育の実践と評価の視点」福宮智子(昭和大学病院、CNS)、ほか2名／市民公開講座「幸せな死とは何だろうか」宮下洋一(ジャーナリスト、長野県出身)、ほか2名

参加費：事前参加登録[5月8日(土)まで] 会員8000円(抄録集含む)、非会員9000円(抄録集含む)、学生3000円(抄録

集含まない)、抄録集2000円。参加登録[5月9日(日)～6月25日(金)](いずれの区分も抄録集含まない) 会員8000円、非会員9000円、学生3000円、抄録集2000円

※学生は基礎教育課程の者を対象とし、有資格者は除く。また、学生証のコピーを申込フォームに添付する

申込方法：下記WEBサイトの参加登録フォームより

URL：<https://procomu.jp/jnea2021/ji-zen.html>

問い合わせ先：[運営事務局] プロコムインターナショナル

〒135-0063 東京都江東区有明3-6-11

TFTビル東館9階

TEL：03-5520-8821

E-mail：jnea14th@procom-i.jp

URL：<https://procomu.jp/jnea2021/index.html>

[大会事務局] 佐久大学看護学部

〒385-0022 長野県佐久市岩村田2384

TEL：0267-68-6680

案内

日本小児看護学会 第31回学術集会(Web開催)

日時：ライブ配信6月26日(土)～27日(日)
オンデマンド配信7月1日(木)～18日(日)

テーマ：コラボレーションで小児看護の未来を拓く

プログラム：会長講演「臨床と教育とのコラボレーション——小児専門病院の実践へのセルフケア理論の導入と活用」添田啓子(埼玉県立大学)／特別講演「みんなと地域でイノベーション——医療的ケア児・家族の笑顔のために」黒木健太(NPO法人フローレンス医療的ケアシッターナシィ)／教育講演「臨床からの発信を研究に——事例研究で看護がつながる」山本則子(東京大学大学院)／シンポジウム「子どもの“生きる”を支えるケア——新しい発想でのコラボレーション」松岡真里(京都大学大学院)、小澤竹俊(めぐみ在宅クリニック院長、エンドオブライフ協会メンバー)、久保田一男・鈴美(難病患者を支援する会)、松下博宜(東京情報大学)／テーマセッション、一般演題発表など

参加費：(事前参加登録) 会員1万円、非会員1万2000円、学生3000円

※学生は登録後、学生証の画像を運営事務局まで送信

申込方法：下記Webサイトの事前参加登

録フォームより

※詳細は学術集会Webサイト参照

URL: <https://www.jschn31.jp>

参加者: 1600名(予定)

問い合わせ先: [運営事務局] 幕張メッセ・事業企画課

〒261-8550 千葉県美浜区中瀬2-1

TEL: 043-296-0623

FAX: 043-296-0529

E-mail: info@jschn31.jp

URL: <https://www.jschn31.jp/index.html>

案内

第35回日本保健医療行動科学会学術大会 (Web開催)

日時: 6月26日(土)～27日(日)

開催方法: オンライン開催 (Zoomによるリアルタイム配信)

テーマ: 医療者が当事者性を持つことの意義を問う

プログラム: ワークショップI ①「コーチングを活用したセルフマネジメント支援」諏訪茂樹(東京女子医科大学)／②「アサーションを活用したセルフマネジメント支援」樋口倫子、林哲也(明海大学)／ワークショップII ③「ナラティブを活用したセルフマネジメント支援」中川晶(京都看護大学、なかがわ中之島クリニック)／④「動機付け面接を活用したセルフマネジメント支援」瀬在泉(防衛医科大学校)／基調講演「当事者性を大切にしたセルフマネジメント支援」安酸史子(大会長、関西医科大学)／特別講演「当事者からみたセルフマネジメント支援」武田飛呂城(ビーベック理事、日本慢性疾患セルフマネジメント協会事務局長)／シンポジウムI「セルフマネジメント支援における当事者性とは何か——専門家の立場から」梓川一(東大阪大学)、樋口倫子(明海大学)、宮本真己(亀田医療大学)、諏訪茂樹(東京女子医科大学)／シンポジウムII「当事者を支える重要他者としての専門家・家族の役割」杉山千波(大阪HIV薬害訴訟原告団理事、NPO法人ネットワーク医療と人権 遺族担当相談員)、寺口淳子(京都福祉サービス協会訪問看護ステーションばあとあず南、メモリアル・キルト・ジャパン、AIDS & Society研究会議理事)、武田飛呂城氏の主治医からのビデオメッセージ、岡慎一(国立国際医療研究センター、センター長)、安酸史子(関西医科大学)、仲尾唯治(本学会顧問、AIDS & Society研究会議監事)／落

語公演「医療や病気に関する上方落語」桂文我

参加費: 会員5000円、非会員6000円、大学院生3000円、学部学生2000円

申込方法: 下記大会Webサイトの参加登録フォームより

参加登録期限: 6月26日(土)15:00までの参加登録・参加費振込確認分まで

問い合わせ先: [大会実行委員会事務局]

担当: 上山千恵子(大会事務局長)

〒573-1004 大阪府枚方市新町2-2-2

関西医科大学看護学部

E-mail: 35jahbs@gmail.com

URL: <https://www.jahbs.info/>

案内

第8回日本CNS看護学会

(Web開催)

日時: 6月26日(土)～

開催方法: Web開催

テーマ: 人びとのいのちと暮らしを輝かす高度実践看護——その人らしいLife(いのち・生活・人生)を支えるために

プログラム: 基調講演／シンポジウム／共催セミナー／交流集会／実践報告／ポスター発表など

参加費: 会員・賛助会員8000円、非会員9000円、院生5000円、学部生1000円

申込方法: 大会Webサイトの事前参加登録フォームより

事前参加登録締切: 5月14日(金)

問い合わせ先: [運営事務局] あゆみコーポレーション

〒550-0001 大阪市西区土佐堀1-4-8 日栄ビル703A

TEL: 06-6131-6605

FAX: 06-6441-2055

E-mail: jacns2021@a-youme.jp

URL: <http://jacns2021.umin.jp/index.html>

案内

第11回看護経済・政策研究学術総会

日時: 7月24日(土)10:00～16:15(受付開始9:30)

会場: 関東学院大学関内メディアセンター(神奈川県横浜市)

テーマ: アフターコロナ時代における看護職者の働き方改革——コロナ禍を契機として看護職の働き方に変化はあるのか

プログラム: 会長講演 坂梨薫(関東学院大学)／基調講演 櫃本真幸(四国医療産業研究所、労働衛生コンサルタント)松下博宣(東京情報大学)／シンポジウム 橋本美穂(日本看護協会事業局長)、青木大介(大船中央病院総務部総務課兼経理部係長医療経営士)、大釜恵(横須賀市立病院看護師長、感染専門看護師)、濱田安岐子(看護職キャリアサポート代表)

参加費: 会員・非会員とも5000円、学生2000円

事前申込方法: 下記申込フォームより

URL: <https://forms.gle/qMubd2L7xW-MhSVqz7>

問い合わせ先: [事務局] 関東学院大学看護学部 坂梨薫

FAX: 045-786-5714

E-mail: sakanasi@kanto-gakuin.ac.jp

URL: <http://jsnep.umin.jp/congress/11th/index.html>

案内

日本看護学教育学会第31回学術集会 (Web開催)

日時: 8月18日(水)～1か月

開催方法: オンライン開催

テーマ: COVID-19危機から学ぶ看護学教育のグローバルイノベーション

プログラム: 会長講演「新たな世界で看護を教える看護学教育」池松裕子(名古屋大学)／特別講演「テレワーク疲労: 新しい労働形態が生み出したもの」武井麻子(Office-Asako主宰/日本赤十字看護大学名誉教授/東京都立大学特任教授)／教育講演1「COVID-19パンデミック危機下でのSNSの活用と将来の展望」原田奈穂子(宮崎大学)／2「合理的配慮が必要な学生への緊急事態下における支援」工藤晋平(名古屋大学学生支援センターアビリティ支援センター)／3「〈弱いロボット〉と〈ケア〉との接点をさぐる——ウェルビーイングを志向する関係性の科学にむけて」岡田美智男(豊橋技術科学大学)／4「遠隔教育とコミュニケーション(仮)」中村克樹(京都大学霊長類研究所)／5「あらゆる状況下に生きる人々とともに——国際的な救援活動の現場体験から伝えたい看護学教育へのヒント(仮)」伊藤明子(名古屋第二赤十字病院)／市民公開講座「COVID-19パンデミックはなぜ起きたか(仮)」森島恒雄(岡山大学名誉教授/愛知医科大学客員教授)／シンポジウム1「パンデミック時代の看護職に求

められる能力」／2「COVID-19危機下の看護学教育には何がおきていたか」／3「Exploring mutual collaboration to advance nursing education globally」
参加費：会員1万円, 非会員1万2000円, 学生は無料
参加登録：5月開始予定
問い合わせ先：[運営事務局] コングレ中部支社
〒460-0004 名古屋市中区新栄町2-13 栄第一生命ビルディング
TEL：052-950-3369（平日10:00～17:30）
FAX：052-950-3370
E-mail：jane2021@congre.co.jp
URL：<http://www.congre.co.jp/jane2021/index.html>

案内

日本看護研究学会 第47回学術集会

日時：8月21日（土）～22日（日）
開催方法：オンライン・ハイブリット開催
テーマ：脳とこころのケアとサイエンス
参加費：（事前参加登録）会員1万円, 非会員1万2000円, 学生1000円, （通常参加登録）会員1万1000円, 非会員1万3000円, 学生1000円
※学生は、大学院生および看護師資格を有する研修学校生などは含まない
申込方法：下記Webサイトの申込フォームより
問い合わせ先：[学術集会事務局（プログラム・演題・座長・演者・講演等内容）] 東北大学大学院医学系研究科保健学専攻小児看護学分野
〒980-8575 仙台市青葉区星陵町2-1
E-mail：47am@jsnr.or.jp
[運営事務局（参加登録、オンデマンド動画配信）] 株式会社ソノベ
〒980-0014 仙台市青葉区本町1-12-12 GMビルディング7F
TEL：022-261-7497
E-mail：jsnr47@sonobe.co.jp
URL：<https://www.jsnr.or.jp/am/47/>

案内

第25回日本看護管理学会

日時：8月28日（土）～29日（日）
会場：パシフィコ横浜ノース（神奈川県横浜市）

テーマ：持続可能な社会をリードする創造的看護管理

プログラム：学術集会長講演 叶谷由佳（横浜市立大学医学部看護学科老年看護学領域）／特別講演「持続可能な社会をリードする医療政策——神奈川県取組（仮）」黒岩祐治（神奈川県知事）／「COVID19に挑む日本看護協会（仮）」福井トシ子（日本看護協会会長）／「COVID19に挑むICN（仮）」Annette Kennedy（国際看護師協会）／「感染症を蔓延させない水際対策の政策的提案（仮）」富岡勉（自由民主党政務調査会内閣第一部会長、衆議院議員）／教育講演「少子高齢社会における持続可能な医療介護体制（仮）」近藤克則（千葉大学予防医学センター）／「COVID19禍で柔軟に対応するリーダーシップ（仮）」中島和江（労働者健康安全機構／大阪大学医学部付属病院中央クオリティマネジメント部）／シンポジウム「看護の本質と管理（仮）」川村佐和子（聖隷クリストファー大学）、寺崎仁（東京女子医科大学医療安全科）、白鳥義宗（名古屋大学医学部附属病院メディカルITセンター）、井部俊子（長野保健医療大学）／「COVID19禍で柔軟に対応するリーダーシップ（仮）」江守直美（福井県看護協会）、高橋弘枝（大阪府看護協会）、鈴木美智子（横浜市立大学附属市民総合医療センター）／「看護におけるリアルワールドデータ（RWD）を活用した研究の最前線（仮）」窪田和巳（横浜市立大学医学部臨床統計学）、森田光治良（筑波大学医学医療系ヘルスサービスリサーチ分野）、森岡典子（東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科）、伊藤沙紀子（大阪大学大学院医学系研究科ゲノム情報学）／「これからの時代の看護職の新しい仕事づくり（仮）」菅原由美（全国訪問ボランティアナースの会 キャンナス&ナースケアー）、川添高志（ケアプロ）、前田和哉（ハレ）、喜多悦子（笹川保健財団）／パネルディスカッション／市民公開講座／一般演題（口演・示説）／インフォメーションエクスチェンジ／共催セミナー
問い合わせ先：[運営準備室] 日本コンベンションサービス（JCS）

〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞が関ビル14階
TEL：03-3508-1214
FAX：03-3508-1302
E-mail：25janap@convention.co.jp
URL：<https://site.convention.co.jp/25janap/>

※掲載している情報は2021年3月1日時点の内容です。学会開催の有無など、最新の情報は主催元にご確認ください。